ご利用料金（税抜）

財務会計システム
勘定奉行®クラウド i

1ライセンス　年額 **160,000円～**（月額 約**13,400円～**）

別途、初期費用が必要です（50,000円～）。ただし、勘定奉行10のOMSS LLS（Long Lifecycle Support）にご加入いただいているお客様が勘定奉行クラウドに切り替えていただく場合には、初期費用はかかりません。

¥ 利用料金に全て含まれています	運用管理	変化に対応	充実のサポート	高パフォーマンス&リソース
	● プログラム自動更新 ● 自動バックアップ	● 制度改正への対応 ● IT変化への対応	● Tel、Fax、Webでお問い合わせ可能 ● 最新の改正情報や業務に役立つ情報をいち早く提供	● 高速処理を実現するAzure SQL Database ● 快適に業務を行えるクラウドリソース
	機能追加	**バージョンアップ不要**	**セキュリティ**	**専門家ライセンス**
	● 随時機能アップ ● 生産性向上	● 常に最新プログラム	● BCP、DR対策が可能 ● 最新の脅威への対応 ● 業務データやマイナンバー等のデータ保全	● 有償の専門家ライセンスを1ライセンス標準で提供

※上記の料金は、勘定奉行クラウドｉ Aシステムを1ライセンスでご利用いただく場合の年間利用料金です。ライセンスは、1ライセンス単位で追加いただけます。料金の詳細についてはお問い合わせください。※月額利用料は参考です。ご利用料金は年払いとなります。※管理可能会社数は1領域です。複数の会社領域の管理が必要な場合はお問い合わせください。※リソース（容量）は、いつでも拡張いただけます。詳細についてはお問い合わせください。※APIにより外部システムとの連携を行う場合は、「奉行クラウドAPI　version」が必要となります。※奉行クラウドは、Windows OSおよびInternet Explorer 11、Microsoft Edge、Google Chromeに対応しています。macOSおよびSafariに対応しておりませんのでご注意ください。奉行クラウドの動作環境およびスペックに関する最新情報は弊社Webサイトをご確認ください。（https://www.obc.co.jp/bczsp）

短期間で導入し、安定稼働いただけるよう専用の「導入指導サービス」をご用意しています。

システムの安定稼働、有効活用に向けて、経験豊かな専任インストラクターが丁寧にご指導いたします。
操作方法からお客様の業務に合わせたシステム運用まで短時間で完全習得していただけます。

リモートコース（初回訪問指導）　勘定奉行クラウド 推奨コース　4回　240,000円（税抜）

リモートツールを使用し、インストラクターがお客様の画面を確認しながらオンラインで指導します。カメラとマイクを提供しますので、Face to Faceで会話しながら習得していただけます。初回はお客様先に訪問させていただき、運用ヒアリングや初期設定等をご案内します。

ご導入 → **初回訪問指導**（3時間）ヒアリング・導入設定　インストラクターがお客様先にお伺いします。 → **リモート指導**（2時間）導入設定～日常処理・運用方法の習得　リモートツールを使って、オンラインで指導します。カメラとマイクを事前にご提供します。 → 約**1ケ月**で習得

・上記はあくまでも推奨コースとなります。他の奉行クラウドと連携を行う場合や、今後機能追加がされた場合など、必要な指導回数に変更が入る可能性があります。

オンサイトコース　勘定奉行クラウド 推奨コース　4回　260,000円（税抜）

インストラクターがお客様先にお伺いしてマンツーマンで指導を行います。1回あたり3時間のコースとなります。

奉行クラウドは、常に最新機能をご利用いただけるクラウドサービスです。お客様の声を反映しながら機能改善を継続的に行っております。本カタログには、「未実装」の機能を含めてご紹介しており、掲載されたUI・機能詳細などは、機能向上のために予告なく変更する場合がございます。また、記載している提供予定時期について保証するものではありません。奉行クラウドのご契約、ご導入に際しては、実際の製品をご覧いただき、弊社営業担当にご確認いただいた上でご契約いただきますようお願いいたします。

本サービスに関するご質問については、下記の窓口までお気軽にお問い合わせください。

お客様無料ご相談窓口　**0120-121-250**　10:00～12:00 / 13:00～17:00（土曜・日曜・祝日・当社休業日を除く）

先端技術で未来を創る
株式会社 **オービックビジネスコンサルタント**
URL https://www.obc.co.jp

〈東　京〉	〒163-6032	東京都新宿区西新宿6-8-1 住友不動産新宿オークタワー	TEL.03(3342)1880(代)　FAX.03(3342)1874
〈札　幌〉	〒060-0003	札幌市中央区北三条西4-1-1 日本生命札幌ビル10F	TEL.011(221)8850(代)　FAX.011(221)7310
〈仙　台〉	〒980-0811	仙台市青葉区一番町1-9-1 仙台トラストタワー20F	TEL.022(215)7550(代)　FAX.022(215)7558
〈関　東〉	〒330-0854	さいたま市大宮区桜木町1-11-20 大宮JPビルディング12F	TEL.048(657)3426(代)　FAX.048(645)2424
〈横　浜〉	〒220-0011	横浜市西区高島1-1-2 横浜三井ビルディング15F	TEL.045(227)6470(代)　FAX.045(227)6440
〈静　岡〉	〒420-0857	静岡市葵区御幸町11-30 エクセルワード静岡ビル5F	TEL.054(254)5966(代)　FAX.054(254)5933
〈金　沢〉	〒920-0853	金沢市本町1-5-2 リファーレ5F	TEL.076(265)5411(代)　FAX.076(265)7068
〈名古屋〉	〒450-6325	名古屋市中村区名駅1-1-1 JPタワー名古屋25F	TEL.052(589)8930(代)　FAX.052(589)8939
〈大　阪〉	〒530-0018	大阪市北区小松原町2-4 大阪富国生命ビル23F	TEL.06(6367)1101(代)　FAX.06(6367)1102
〈広　島〉	〒730-0031	広島市中区紙屋町1-2-22 広島トランヴェールビルディング4F	TEL.082(544)2430(代)　FAX.082(541)2431
〈福　岡〉	〒812-0039	福岡市博多区冷泉町2-1 博多祇園M-SQUARE 9F	TEL.092(263)6091(代)　FAX.092(263)6099

販売代理店

※勘定奉行、固定資産奉行、申告奉行、奉行、奉行シリーズ、奉行クラウドは株式会社オービックビジネスコンサルタントの商標または登録商標です。※Microsoft Azure、Windows、Internet Explorerは、米国 Microsoft Corporation の、米国、日本およびその他の国における登録商標です。※記載された内容および製品の仕様は、改良のために予告なく変更される場合があります。※Microsoft　Azureのセキュリティについては、マイクロソフト社のWebサイトで詳細情報をご確認ください。詳しくは、OBCまたはOBCの販売パートナーまでお問い合わせください。

202004_NEO_KK0001_13

財務会計システム
勘定奉行®クラウド

いつもの業務が
クラウドならもっとはやく
かんたんに

会計システムを
クラウドにすると、

業務のスピードと生産性が
ぐんとあがります

今までより楽になる

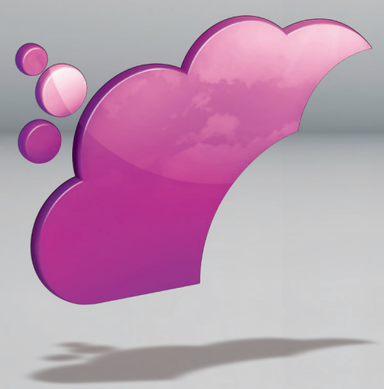
クラウドにするだけで自動化･学習機能等により、手作業や業務が削減され、いつもの会計業務が今までより楽になります。

できないことができるようになる

クラウドならではの「つながる」特性により、人や業務がクラウドでつながり、より生産性の高い業務ができるようになります。

0 運用負担がゼロに。

面倒なプログラム更新やバックアップ、終わりのないセキュリティ対策から解放されます。運用負担なく、常に最新の環境で業務を行えます。



財務会計システム
勘定奉行®クラウドは

今から将来に向けて
生産性を向上し続ける
会計システム

ITの進化

少子高齢化

制度改正

人手不足

セキュリティ

働き方改革

将来の生産性向上

- 属人化を解消し知識がなくても業務をまわせる
- IT進化によるさらなる業務の自動化
- 税理士と一緒に使えて安心

今の生産性向上

- 自動化･学習機能で業務を削減
- 情報共有の手間がなくなる
- データ連携で業務を自動化
- 手軽に複数名で業務分散
- ITまわりの運用負荷を削減

＋

従来の「勘定奉行」同等の高いレベルの会計業務

「勘定奉行クラウド」なら、今行っている会計業務をきちんと行いながら
クラウドならではのテクノロジーを活用して、さらなる生産性向上を実現します。

従来の業務を実現 しつつ、
先進的な技術で会 計業務の生産性を向上します

勘定奉行クラウドが 叶える3つのこと

1 いつもの業務を より早く・カンタンに

従来の勘定奉行の機能に加え、さらに操作性を強化と自動化をプラスすることで、日々の業務をかんたんかつ、よりスピーディに行えます。

2 つながることで、業務の スピードがあがる

税理士等の専門家と一緒に使える「専門家ライセンス」や、他システムとつながってさらなる自動化が進むAPIにより、生産性向上を支援します。

3 安心・安全に 使える

通信はすべて暗号化され、安全に保護されています。セキュリティ対策に手間や時間をかけることなく、社外からいつでもどこでも経営数字を把握でき、スピーディな経営判断を実現します。

従来の業務を実現しつつ、先進的な 技術で会計業務の生産性を向上する

今と同等の業務をより速く・カンタンに

勘定奉行と同等の会計業務ができ、さらに、先進技術で使えば使うほど業務がカンタンになります。

取引入力・自動起票

- 仕訳伝票入力
- 帳簿入力
- 承認申請
- 領収書入力
- 銀行入出金明細入力
- 仕訳伝票予約
- 業務連携
- Excel取り込み

P.09

帳票作成・分析・管理会計

- 仕訳帳
- 予算管理
- 元帳
- 資金繰り
- 日計表
- 部門配賦
- 合計残高試算表
- 勘定科目内訳表
- 集計表
- 推移表
- 対比表

P.13

個別原価管理

勘定奉行[個別原価管理編]

- プロジェクト管理
- 間接費配賦
- 労務費配賦
- 棚卸振替
- 完成振替
- プロジェクト台帳

P.15

決算・消費税申告/納税

- 決算報告書
- 消費税申告書
- 消費税計算書
- 消費税管理資料
- 税理士添付書面
- 電子申告・電子納税

P.21

勘定奉行クラウドなら支払管理まで、一気通貫で対応！

支払管理

債務奉行

- 支払予定表
- 支払消込
- 即時支払
- 仮払金・前払金
- 債務残高確認表

P.23

固定資産管理

固定資産管理（稟議書・設置場所・画像管理）
リース資産管理（契約情報・物件情報）
減価償却費計算
資産台帳
別表16、償却資産税申告書

固定資産奉行

法人税・地方税申告

法人税・地方税申告書
予定申告　税効果会計　電子申告・電子納税

申告奉行[法人税・地方税編]

内訳書・概況書作成

法人事業概況説明書
勘定科目内訳明細書

申告奉行[内訳書・概況書編]

拡張アセンブリ

証憑の電子化・保管

タイムスタンプの自動付与
証憑検査

証憑保管

オリジナル帳票作成

帳票の自由設計
オリジナルグラフ

オリジナル帳票作成

資金繰り・資金予測

資金予算管理　資金繰りシミュレーション
日繰り表　定期支払　定期回収

資金管理

伝票項目の追加

セグメント　明細区分
貸借摘要　伝票摘要

項目拡張

追加ライセンス・リソース

ライセンス数の追加

1名単位で利用ライセンスを追加可能

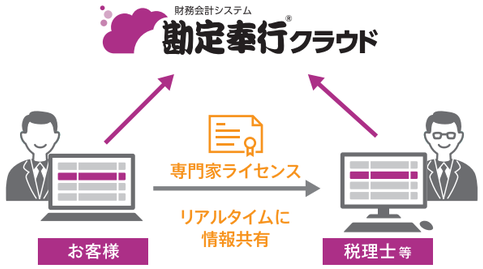
リソースの追加

いつでもリソース（容量）を追加可能

専門家ライセンスで税理士と一緒に使える

P.25

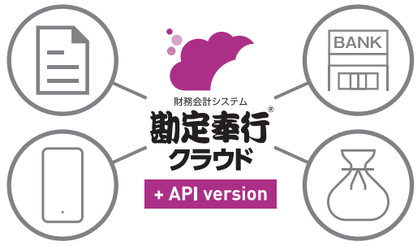
専門家ライセンスを顧問の税理士等に提供することで
税理士等がお客様の会計データを参照・入力できるようになります。



APIでつながり、効率化の範囲がひろがる

P.27

APIを活用して様々なシステムやデバイスから
データを自動連携し、仕訳起票を自動化することができます。



さらに！クラウドだから

サーバー不要で運用管理いらず

メンテナンスの手間、保守料等のコストがなくなります。

プログラム自動更新で常に最新

コストや手間をかけずに制度改正に確実に対応できます。

自動バックアップで手間なくデータ保全

年間250回近くのバックアップ作業が不要に！

いつでもどこでも使える

外出先や自宅など、時間・場所にとらわれず利用できます。

手軽にネットワーク化

複数名で業務分担でき、拠点や店舗と一緒に使えます。

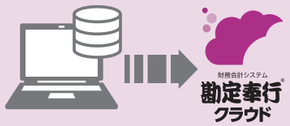
セキュリティ対策から解放

セキュリティ対策の手間・コストを削減できます。

BCP※対策も万全 ※事業継続計画

地震・豪雨などの災害時にも
事業を継続することができます。

会計システムからデータ移行ができます



勘定奉行はもちろん、他社会計システムからデータを移行することができますので乗り換えも安心です。

取引入力･自動起票

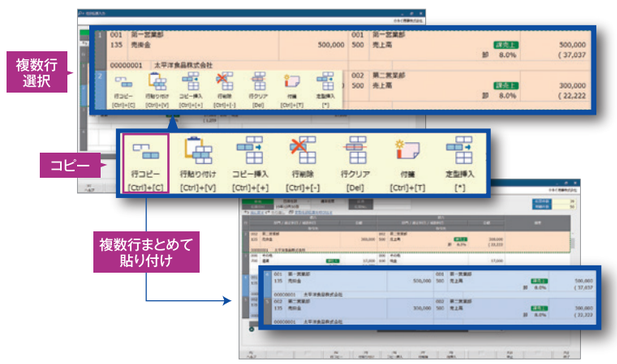
従来からさらに操作性が向上した仕訳伝票入力はもちろん、領収書や金融機関から受信した入出金明細データを取り込んで仕訳を自動起票する最先端の自動起票機能も搭載し、最適な入力方式で快適に起票いただけます。

従来の勘定奉行から、さらに使いやすくなった仕訳機能

従来のパッケージで使い慣れた振替伝票形式の入力画面をご用意しています。
勘定科目や部門は、コードでの入力に加え、名称の入力途中で表示される候補から選択して入力できるインデックス入力を可能にし、より早く入力することができます。

ショートカットキーを利用してよりスピーディな入力が可能に

Windowsで標準的に利用されているキー操作と同じ感覚で明細のコピー･貼り付けや、操作の取り消しなどが行えます。キーボードのみの操作を可能とすることで、入力スピードが格段にはやくなります。



利用できるキーボード操作

● 明細行を選択している状態

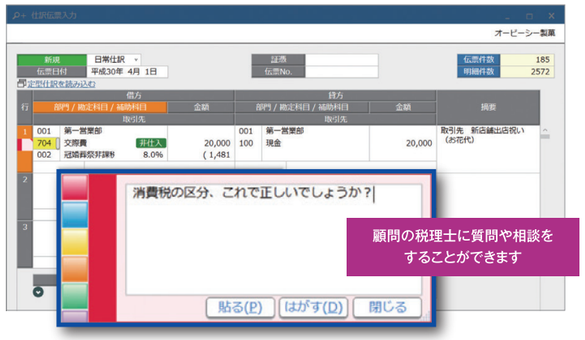
キー	操作
[Ctrl] + [X]キー	切り取り
[Ctrl] + [C]キー	コピー
[Ctrl] + [V]キー	貼り付け
[Delete]キー	削除

● 項目を入力している状態

キー	操作
[Ctrl] + [Z]キー	1つ前の操作に戻す
[Ctrl] + [Y]キー	戻した操作を取り消す
[Ctrl] + [↓]キー	1つ下の入力済み明細行に移動
[Ctrl] + [End]キー	最下行に移動
[Ctrl] + [↑]キー	1つ上の入力済み明細行に移動
[Ctrl] + [Home]キー	最上行に移動
[Ctrl] + [A]キー	全選択

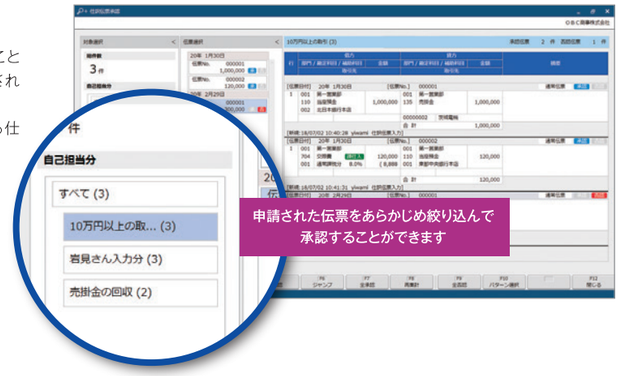
付箋を使ってコミュニケーション

明細ごとに付箋を貼って、税理士や担当者同士でやり取りすることができます。
付箋は6色、400文字までコメントを入力でき、色ごとに用途を使い分けてコミュニケーションを取ることができます。付箋の色や文字で、伝票を検索することも可能です。



承認機能で正確な取引入力が可能に

担当者が入力した仕訳伝票を上長が承認･否認することができます。未承認の伝票はダッシュボードに表示されるため、すぐに確認することができます。
また、取引の金額や入力した担当者ごとに承認する仕訳伝票を振り分けて運用することが可能です。



帳簿形式の入力画面もご用意

経理処理に慣れているお客様のために、帳簿形式の入力画面もご用意しています。

複数の帳簿形式をご用意しています。

- 現金出納帳入力
- 預金出納帳入力
- 売掛帳入力
- 買掛帳入力
- 元帳入力
- 仕訳帳入力

クラウドならではの自動化・学習機能で最大約80%の伝票の手入力を削減

さまざまな自動化・学習機能を活用することで、わずか数クリックで取引入力が完了します。
自動化・学習機能は、ダッシュボード画面からすぐに使うことができます。

金融機関との自動連携で入出金の伝票を自動起票

特許出願中 *3

「MoneyLook for 奉行クラウド」を活用することで、
全国約1,200の金融機関のインターネットバンキングと自動連携し、
入出金伝票の起票を自動化することができます。
複数の口座情報を一元管理でき、
各金融機関のサービスにログインする手間も一切不要です。

*3 出願番号:2016-076258

Check!

全国約1,200の対応金融機関のリストをご確認いただけます。

http://www.obc.co.jp/mf

全国の金融機関

金融機関※との入出金データの自動連携は「MoneyLook for 奉行クラウド」が必要です。お問い合わせください。

※三菱UFJ銀行、三井住友銀行との自動連携は、勘定奉行クラウドの標準機能でご利用いただけます。

社内で管理する様々なExcelファイルを取り込んで仕訳を自動化

経理で管理しているExcelファイルをドラッグ&ドロップで取り込むことで、仕訳を自動起票できます。入力作業が削減されるため、手入力による人的ミスもなくなります。

Excel 取引先別売上集計表　Excel 経費精算表　Excel 支払予定表

学習機能　一度取り込んだExcelフォーマットを学習するため、使えば使うほど自動化が進みます。

領収書を見ながら取引入力できリモートワークにも対応できる

取り込んだ領収書を見ながら取引入力が行えます。
画面上で証憑を確認できるため、
在宅勤務や遠隔拠点での入力でも滞りなく業務が行えます。

学習機能

入力の途中に予測変換を表示　特許番号:6021558

文字を入力し始めると、過去に登録した支払先から判断して、入力候補を自動的に表示します。

電子帳簿保存法（スキャナ保存制度）に対応タイムスタンプを自動付与！

特許出願中 *1　拡張アセンブリ（証憑保管）

伝票登録時にタイムスタンプが自動で付与されるため、手間なくかんたんに電子化を実現できます。画像ファイルをアップロードする際、スキャナ保存の要件となる「解像度」や「階調」を自動でチェックし、制度要件を満たしているファイルだけを登録できます。

*1 出願番号：2017-132522

クラウドなのにオフラインでも取引入力が可能！

特許出願中 *2

勘定奉行クラウドでは、オフラインでも仕訳伝票を登録することができます。オフラインの間に登録された仕訳伝票は、インターネット接続時に自動的にクラウドにアップロードされます。一時的にインターネットの接続が切れても、滞りなく日々の業務を継続することができます。

※仕訳伝票以外のオフライン機能も今後提供予定

*2 出願番号：2016-244312

定期的な取引を漏れなく起票

毎月定期的に発生する地代家賃や通信費、リース支払等の取引をあらかじめスケジュール登録し、自動起票することができます。予約日にメッセージが表示されるため、起票漏れも防止できます。

データ連携で二重入力が不要に

奉行シリーズをはじめ、あらゆる他システムと連携し、仕訳を起票することができます。システム間の二重入力をなくし、手入力によるミスも防止できます。

帳票作成・分析

元帳や試算表など、日々の会計帳票はもちろん、柔軟な切り口で経営状況をリアルタイムで見える化できます。

元帳・試算表をすぐに出力 帳票間の移動もスピーディ

貸借対照表や損益計算書、内訳表や元帳といった会計帳票をすぐに出力できます。気になる明細から元帳や仕訳伝票まで瞬時に追跡できるため、修正が必要な場合もスムーズに行えます。

集計条件を ボタンで切り替え

集計期間や勘定科目・部門など、画面を開いたまま集計条件をボタンで切り替えることができます。

Check!

高速処理を実現する テクノロジーを採用

高パフォーマンスを実現するSQLデータベースを採用しています。また、Windows Presentation Foundation（WPF）の採用により、高度な操作性と使いやすさを実現しています。

部門や取引先を軸に かんたん集計

部門・補助科目・取引先・摘要別に試算表を集計し、出力することができます。部門ごとに売上状況を把握するなど、様々な視点で活用できます。

出力可能帳票

- 部門集計表
- 補助科目集計表
- 取引先集計表
- 摘要集計表

実績推移や昨年対比で 多角的に分析

月別の推移や昨年対比など、マネジメント視点で会計数値を分析することができます。部門や取引先を活用することで、より細かな数値の分析が可能です。

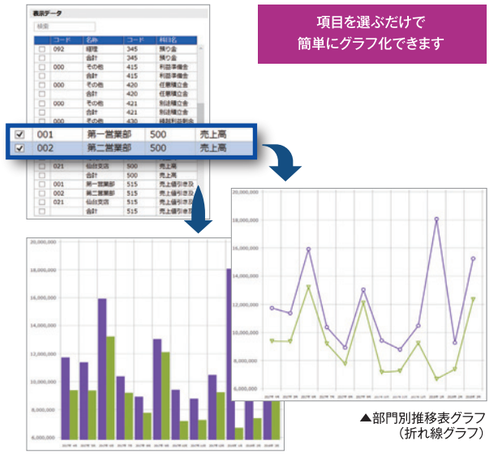
▼科目別推移表

▲部門別対比表

ワンクリックで グラフ化

Bシステム以上

棒グラフや折れ線グラフなど、分析帳票をワンクリックでグラフ化できます。出力したい項目にチェックを入れるだけで、自動的にグラフ化でき、視覚的な分析が可能です。



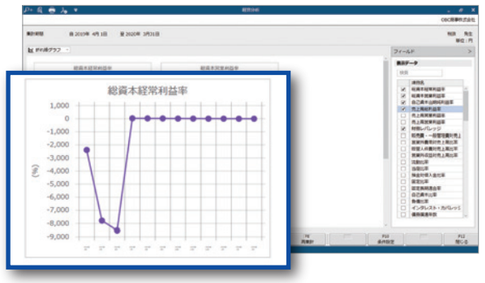
▲部門別推移表グラフ（棒グラフ）

▲部門別推移表グラフ（折れ線グラフ）

経営指標の推移を 瞬時に確認 経営状況を的確に把握

Bシステム以上

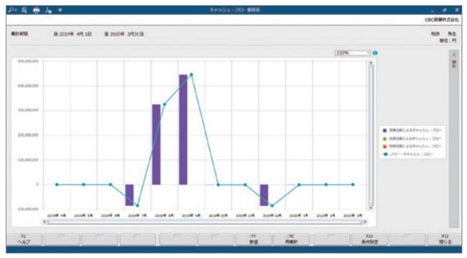
経営戦略を立てる指標として、財務諸表の分析結果をワンクリックで出力できます。収益性・安全性・生産性の3つの視点で財務諸表を分析でき、経営状況を的確に把握できます。



キャッシュ・フローを 視覚的に分析

Bシステム以上

自社のお金の流れをあらゆる期間で分析出来ます。視覚的に把握できるグラフ機能により、営業活動・投資活動・財務活動それぞれのキャッシュ・フローを一目で確認できます。



内訳までわかる資金繰り表で 資金不足を未然に防止

投資の判断や資金調達などの目安として、資金の過不足を瞬時に把握できます。資金繰り項目それぞれの内訳まで表示できるため、勘定科目単位で資金の流れを確認できます。

管理会計

本格的な管理会計機能を網羅し、企業独自の視点で分析することができます。クラウドならではのリアルタイム性により、迅速な経営判断が可能になります。

本格的な管理会計をクラウドで実現 柔軟な切り口で経営状況を見える化

Sシステム

制度会計用とは別に、管理会計のための科目体系や部門体系を管理でき、企業独自の視点で分析することが可能です。
クラウドなので、日々の経営状況を管理会計レベルでリアルタイムに把握することができ、さらに税理士等の専門家とデータを共有して随時支援を仰ぐこともできるため、迅速な経営判断が可能になります。

部門実績の配賦をワンクリックで行い、手間をかけずに部門別の損益を把握

Sシステム

部門の人数や売上実績など様々な配賦基準に基づき、部門共通費を配賦できます。配賦伝票は、会計伝票と区別して管理でき、帳票を出力するときに配賦伝票を加味するか・しないかを選択できます。

Excelの取り込みで予算実績対比もらくらく

Bシステム以上

勘定奉行クラウドから予算を登録するためのExcelテンプレートが出力でき、取り込むだけで予算の登録ができます。実績との比較もワンクリックで出力でき、予算に対する実績把握が容易になります。

複数の予算管理にも対応

Sシステム

複数の予算管理に対応します。3次予算まで管理できるため、当初予算と実績に大きな乖離が発生した場合も、修正予算を別途立てることができ、精度の高い決算予測が可能になります。

将来の資金予測を正確に※

拡張アセンブリ（資金管理）

日繰り表や資金繰シミュレーションが可能です。また、債権債務情報を連携し、将来の資金予測も正確に把握できます。

※対応予定

Excel出力・メール共有もボタンひとつで

Microsoft Officeとシームレスに連携し、画面表示した帳票をボタンひとつでExcel等に出力できます。
出力ファイルを直接メールに添付して送信することもでき、情報共有にかかる手間を省きます。

クイック機能一覧

- PDF出力
- Excel出力
- ピボット出力
- メール送信
- クイック印刷
- コピー
- 印刷条件設定
- など

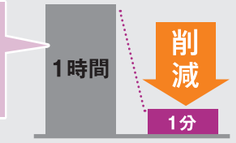
※利用できるクイックコマンドはメニューにより異なります。

勘定奉行クラウドなら 自社独自の会計帳票の作成時間を大幅削減

拡張アセンブリ（オリジナル帳票作成）

point 1 独自帳票をいつでもワンクリックで出力でき Excel加工にかかる手間を大幅削減

- データ出力
- 項目の並び替え
- レイアウト調整
- チェック
- 修正



※1帳票の作成時間の目安

point 2 豊富なテンプレートを活用し、誰でも独自帳票をかんたん設計

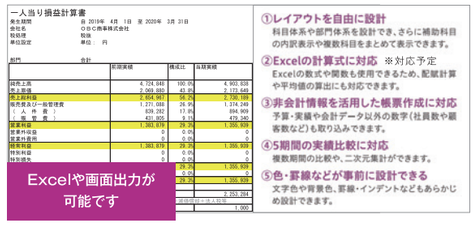
全12種類

- 月次比較レポート
- 3か年比較表
- 部門別予実集計表
- 勘定科目内訳表

非会計情報やExcel計算式などを含めた自社独自の帳票もワンクリックで出力

会計システムで保持していない社員数や顧客数なども取り込んだ独自帳票をパターン化し、いつでも瞬時に出力できます。計算式も設定でき、複雑な独自帳票にも柔軟に対応できます。

▼帳票サンプル



項目の設定や色の変更も、選ぶだけのかんたん操作で自由自在

行・列の出力項目や色・インデントなどのデザイン設計も選ぶだけのかんたん操作で誰でも迷うことなく帳票を作成できます。また、複数用意されているテンプレートを利用することで、設定の手間もかかりません。

常に最新の会計データが帳票に自動反映されるため、情報更新の手間も不要

勘定奉行クラウドに登録されたデータは常に帳票に自動反映されるため、情報更新のたびに発生する、会計システムとExcelの二重入力が一切不要になります。

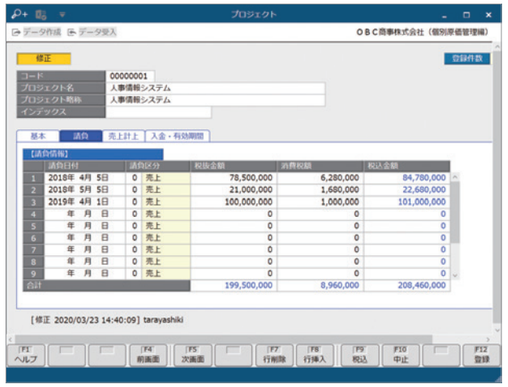
個別原価管理業務対応

会計システム一つで個別原価管理業務にも対応！プロジェクト収支の把握スピードが格段に向上します！

原価管理を正確に行おうとすればするほど増加する配賦作業と、複雑な計算を自動化できるため、
会計システム一つで手間をかけることなく正確な原価管理業務を行えます。

プロジェクトの発足から進捗・完成まで基本項目を一元管理

プロジェクト管理に必要な基本項目として、請負金額や進捗管理、予定期間などを一元管理できます。
また、サブプロジェクトの管理もできるため、工程管理など、プロジェクト単位にとどまらない、
より詳細な個別原価管理を実現できます。
※サブプロジェクトは今後対応予定

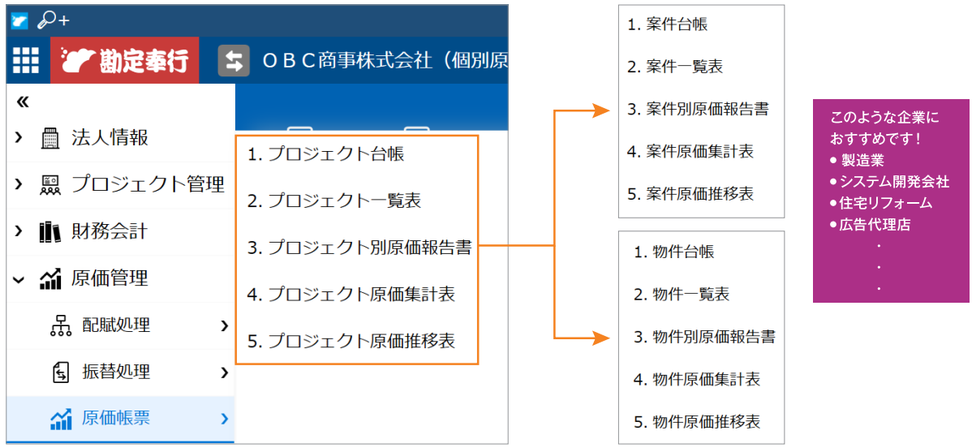


複数のプロジェクト情報のメンテナンスも一括でかんたん

他システムやExcelファイルでプロジェクト管理をしている場合、
Excelファイルをドラッグ&ドロップで取り込むだけのかんたんな操作で
登録や修正が行えるため、プロジェクト情報のメンテナンスも瞬時に行えます。

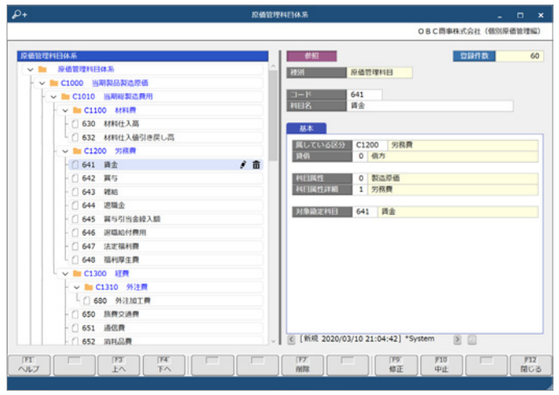
自社のビジネスに合わせてプロジェクト項目の名称を自由に変更できる

業種や業態に合わせてプロジェクト項目の名称を変更できます。
変更した名称は帳票名称にも自動で反映されるため、自社のビジネスに合わせてより使いやすい環境でご利用いただけます。



原価集計用の科目体系を管理でき、原価帳票がより見やすく

原価集計時に利用するための科目体系を設定できます。
労務費や経費など、集約したい科目体系を自由に設定できるため、自社の集計帳票をより見やすくすることができます。また、初期値では一般的な原価科目体系が登録されており、初期設定の手間もかかりません。



データ連携で社員情報や日報情報をかんたん登録

労務費配賦で利用する社員情報やプロジェクトごとの日報情報をCSVデータで取り込みができるため、手入力が不要でかんたんに登録できます。給与奉行クラウドや奉行Edge 勤怠管理クラウドをご利用の場合は、直接連携も可能です。

※今後対応予定

配賦基準の設定も データのインポートで 手入力が不要

Sシステム

数値・時間・実績金額・請負金額の4種類から配賦基準を選択することができます。配賦基準の係数となる情報はCSVデータでインポートできるため、手入力することなく、かんたんに登録できます。

正確な原価管理に 欠かせない 配賦作業を完全自動化

Sシステム

原価管理を行う上で最も手間のかかる配賦作業を自動化できます。プロジェクトごとの間接費を自動集計し、企業独自の配賦基準に基づいた配賦伝票を自動作成できるため、手間をかけることなく正確な原価管理が可能になります。

配賦伝票は管理会計伝票として、財務会計伝票と分けて作成できるため、管理会計視点で配賦を実行することも可能です。

配賦名	奉行開発プロジェクト配賦
配賦先科目	0 変更しない（配賦元科目と同じ）
伝票種類	1 管理会計伝票
	0 財務会計伝票
	1 管理会計伝票

労務費の配賦を自動化 工数管理から配賦まで手入力不要で瞬時に完了

Sシステム

※今後対応予定

給与システムや勤怠システムで管理されている情報をインポートし、かんたんな操作で労務費配賦を自動化することができます。手入力が不要なため、労務費配賦を瞬時に行うことができます。

step 1 社員情報の取り込み

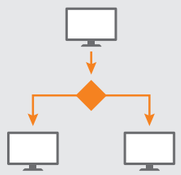
給与システムや人事システムから CSVデータで社員情報を 取り込むことができます。

step 2 日報データの取り込み

勤怠システムなどから CSVデータで日報データを 取り込むことができます。

step 3 労務費配賦の自動処理

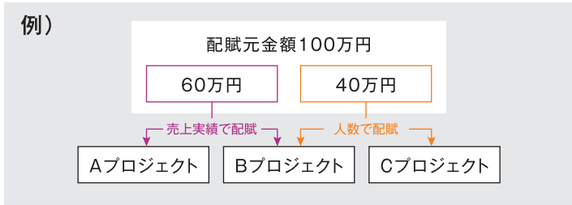
取り込んだ日報データを もとに、労務費を自動で 配賦できます。



多段階配賦にも対応し、一括で配賦できます

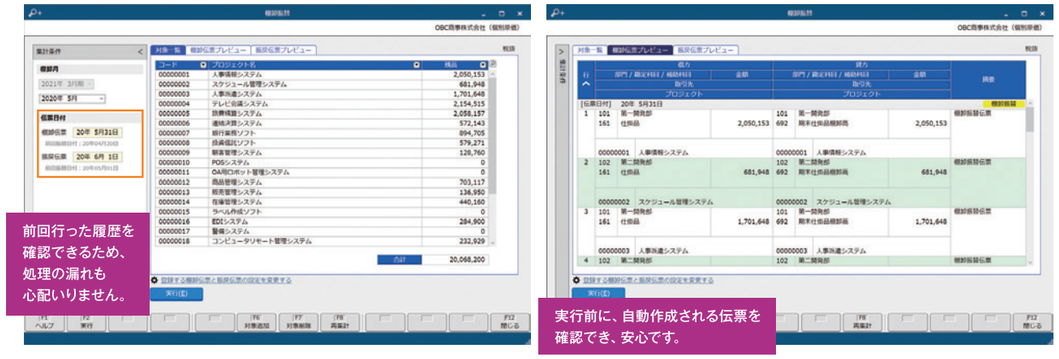
Sシステム

一つの科目に対して、配賦した残額を再度配賦する多段階配賦に対応できます。また、複数の配賦パターンを一括で行うことができるため、手間をかけることなく複雑な配賦を行うことができます。



棚卸振替/振戻処理も自動化し月次決算のスピード向上

毎月行う製造原価の仕掛品への振替・仕掛品の製造原価の振戻仕訳を自動化することができます。
前回行った履歴を確認しながら行えるため、処理の漏れも心配いりません。
また、間違って処理してしまった場合でも取り消しができるため、万一の場合も安心です。



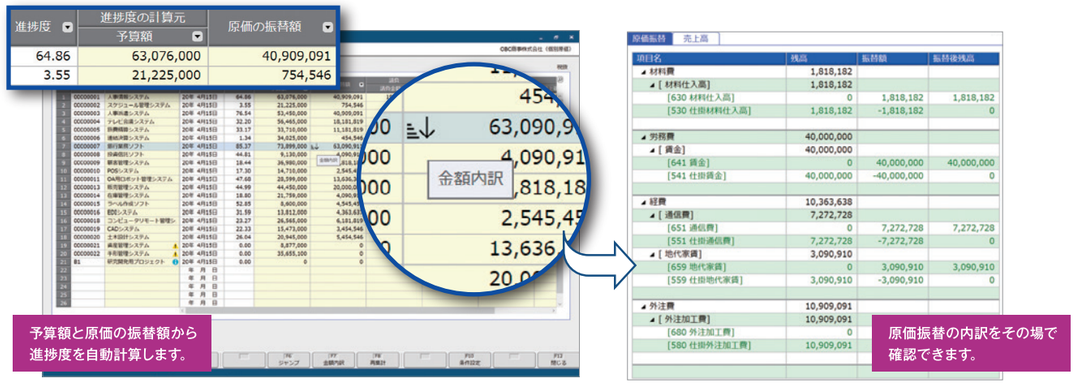
間違えて処理してしまった場合、履歴画面から処理の取り消しを行えるため、万一の場合も安心です。

処理日時	伝票状態	伝票日付	振替方法	OBCID
2020/04/13 11:17:24		20/05/01	期首/月初 振戻	yakamatsu
2020/04/13 11:17:24		20/04/30	期末/月末 棚卸	yakamatsu

取 消

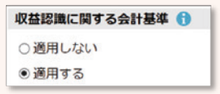
進捗度に合わせた売上計上を自動化

あらかじめ登録された予算に対して実際に発生している原価から進捗度を自動計算し、プロジェクトごとの進捗に合わせて売上伝票の作成を自動化できます。



2021年4月以降から適用開始される「収益認識に関する会計基準」に対応

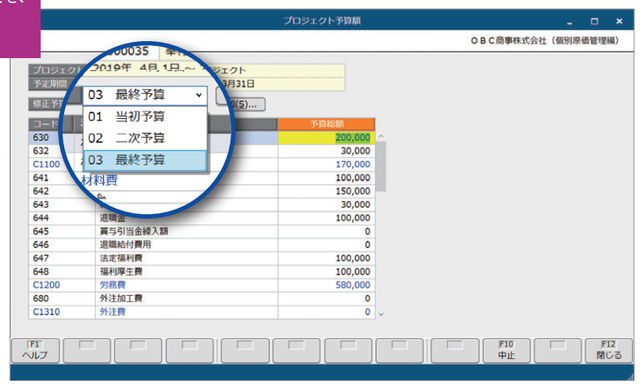
完成振替を行うタイミングで契約資産を自動計上でき、複雑な収益認識に関する会計基準にもきちんと対応できます。



プロジェクト別の予算管理に対応

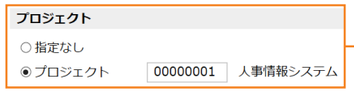
プロジェクト別に予算を登録し、消化状況をリアルタイムに把握することができます。
複数の予算を保持できるため、修正があった場合も当初予算の情報を残したまま修正予算を管理することができます。

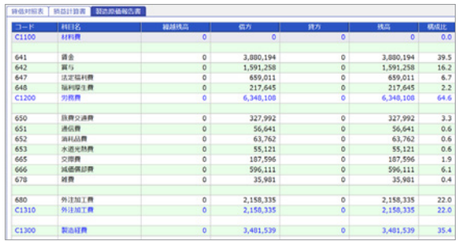
複数の予算を管理でき、
いつでも瞬時に
切り替えできます。



プロジェクト別の財務諸表も かんたんに確認できる

財務諸表ベースでプロジェクトの採算を確認したい場合、
特定のプロジェクトを指定して出力することができます。





プロジェクト別原価報告書もワンタッチで瞬時に出力

プロジェクト別に、原価報告書を瞬時に出力できます。各プロジェクトの発生額はもちろん、
入金情報や粗利情報、予算情報などを同一画面で確認でき、プロジェクト原価に関わるあらゆる情報を瞬時に把握できます。

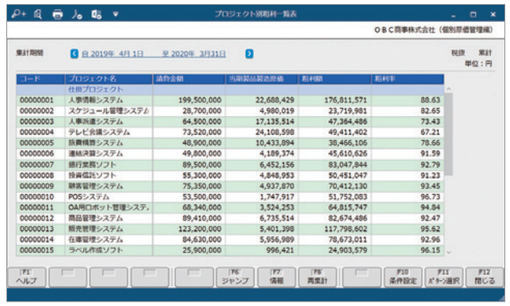
入金残や粗利、予算の消化率などを
同一画面で確認することができます。

様々な分析資料で 原価低減・不採算プロジェクトの早期発見が可能です

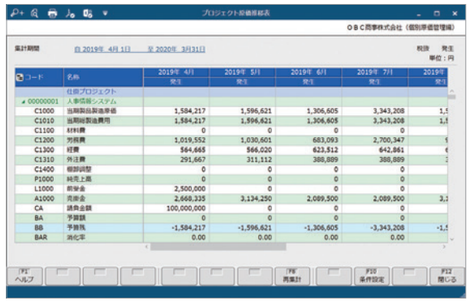
基本的なプロジェクト台帳はもちろん、一覧表・集計表・推移表など、様々な分析資料を用意しています。
出力する項目などは独自で設計でき、自社の見たい視点でいつでも瞬時に分析資料を出力できます。

▼基本台帳

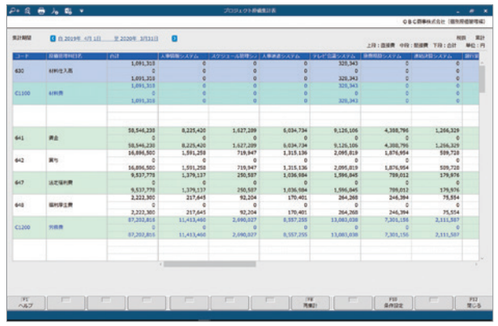
▼プロジェクト別粗利一覧表



▼プロジェクト原価推移表

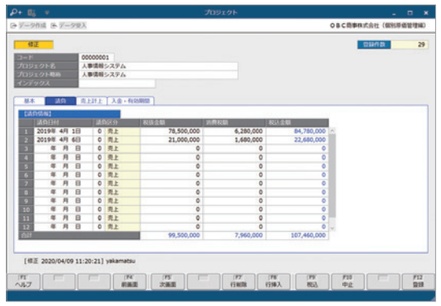


▼プロジェクト原価集計表



入金台帳もボタン一つでかんたん出力 Excelによる台帳作成が一切不要に

プロジェクトごとの請負金額に対する入金額を自動集計し、ボタン一つで台帳を出力できます。
追加の請負金額も集計して入金残を確認できるため、回収漏れを防止できます。



ご利用料金（税抜）

勘定奉行クラウドの機能に加えて、個別原価管理機能をご利用いただく場合は、
勘定奉行クラウド[個別原価管理編]をご契約いただく必要があります。

財務会計システム 個別原価管理編 勘定奉行クラウド

1ライセンス 年額 **260,000**円～（月額 約**21,700**円～）

別途、初期費用が必要です（50,000円～）。ただし、勘定奉行10［個別原価管理編］のOMSS LLS（Long Lifecycle Support）にご加入いただいているお客様が勘定奉行クラウド［個別原価管理編］に切り替えていただく場合には、初期費用はかかりません。

勘定奉行クラウド[個別原価管理編]について、詳しくはWEBページをご覧ください。 URL https://www.obc.co.jp/bugyo-cloud/kanjo-kobetsu/

決算・消費税申告／納税

決算や消費税申告時に必要な書類を瞬時に作成できます。
電子申告・電子納税にも対応し、忙しい決算業務をスムーズに完了できます。

決算報告書の作成から申告まで瞬時に完了

決算報告書

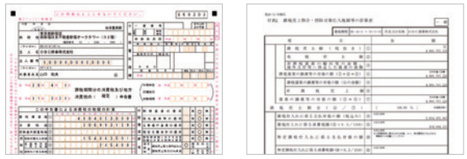
勘定式・報告式・二期間比較といった書式を選んで決算報告書を出力できます。帳票タイトルやレイアウトの変更も可能です。

▼勘定式
▼報告式
▼二期間比較

消費税申告書

そのまま税務署へ提出できる消費税申告書を作成できます。提出用のOCR用紙への印刷はもちろん、白紙用紙への印刷も可能です。

▼消費税申告書
▼付表2



連結会計ソリューション連携

連結決算処理に関わる内部取引の消去や連結決算財務諸表を作成する連結会計ソリューションとの連携データを自動作成でき、連結決算業務の早期化を実現します。

＜連携ソリューション＞
- DIVA
- STRAVIS
- BTrex

※連携ソリューションは今後拡張予定

電子申告/電子納税で手間を削減

法人税申告の際に添付する電子申告用の財務諸表データ（XBRL形式）の作成や、消費税申告の電子申告に対応しています。社内にいながら納税まで完結でき、申告業務の手間を大きく削減できます。

2020年度から電子申告が義務化!

2020年度から資本金1億円超などの大手企業を対象に、法人税・地方法人税・消費税の電子申告が義務化されることになりました。災害などでインターネットが利用できない場合などを除き、対象企業は対応が必須となります。

充実の消費税管理資料でチェックもスムーズ

科目別課税対象額集計表や消費税区分明細表など、管理資料も充実しています。管理資料から仕訳伝票までドリルダウンでき、申告前のチェックもスムーズに行えます。

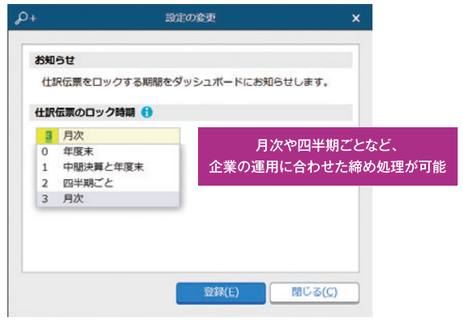
▼科目別課税対象額集計表

キャッシュ・フロー計算書

資金の流れを把握するキャッシュ・フロー計算書を自動作成します。各項目から科目ごとの内訳表へジャンプでき、かんたんに追跡・確認ができます。

月次や四半期ごとにデータをロックでき、意図しない入力を制限

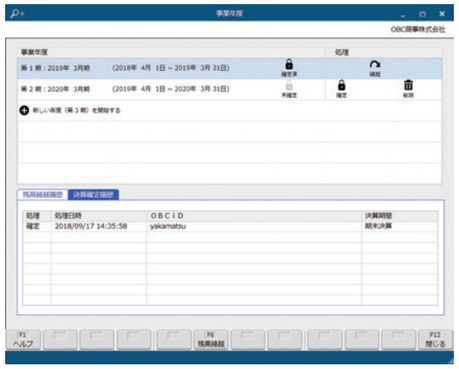
任意の日付でデータをロックし、指定日以前のデータ入力・修正・削除を禁止することができます。
確定したデータを誤入力から守ることはもちろん、利用者ごとにロックできるため、担当者が入力を終えた後、管理者や税理士等がチェック・修正を行う間、制限をかけるといった運用が可能です。



月次や四半期ごとなど、企業の運用に合わせた締め処理が可能

決算の確定、翌年度への繰り越しもかんたん

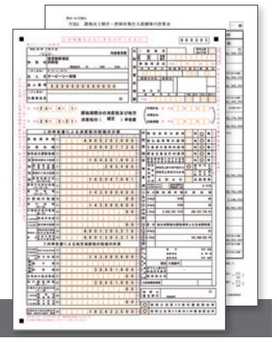
事業年度ごとに決算の確定や期末の繰越処理をワンクリックで行えます。決算確定後、修正しなければならない伝票があった場合も、確定処理を取り消すことができるため安心です。



主な出力帳票一覧

財務会計で必要な帳票はもちろん、管理会計で求められる分析資料など、出力できる資料も充実しています。

- 仕訳伝票
- 仕訳帳
- 元帳
- 日計表
- 合計残高試算表
- 科目別内訳表
- 部門内訳表
- 補助科目内訳表
- 取引先内訳表
- 部門集計表
- 補助科目集計表
- 取引先集計表
- 摘要集計表
- 推移表
- 対比表
- 資金繰り表
- 予算実績対比表
- 決算報告書（勘定式）
- 決算報告書（報告式）
- 決算報告書 株主資本等変動計算書
- 決算報告書 個別注記表
- 消費税申告書・付表5（簡易課税）
- 消費税申告書・付表2（原則課税）
- 消費税計算書
- キャッシュ・フロー精算表
- 科目別課税対象額集計表
- 科目別消費税区分集計表
- 消費税区分明細表



出力帳票サンプルは、WEBでご確認いただけます URL https://www.obc.co.jp/bczs

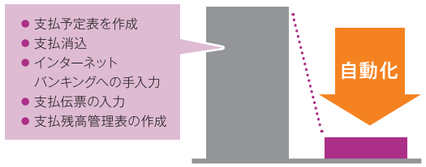
支払管理

勘定奉行クラウドなら、支払予定　管理から支払仕訳の作成まで 一連の支払管理業務を自動化し、業務時間を大幅に削減！

会計システムで、支払管理業務の自動化に対応！ Excelや手作業で行っていた業務が不要になります！

point 1 業務時間を大幅に削減

- 支払予定表を作成
- 支払消込
- インターネットバンキングへの手入力
- 支払伝票の入力
- 支払残高管理表の作成



point 2 細やかで正確な支払管理

支払予定変更　仮払金管理 前払金管理　急な支払

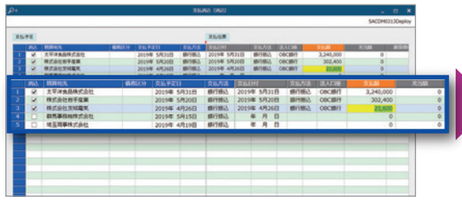
普段の業務を変えずに支払予定管理を自動化

買掛金･未払金などの仕訳から債務データを自動で抽出し、取引先の支払条件に基づき、支払予定表を自動作成します。会計システムと密に連携し、自動化できるため、Excelなどの二重管理にかかる手間が一切不要になります。

複雑な支払条件に対応

チェックするだけのかんたん操作で消込完了 同時に振込データも自動作成

支払予定の明細を見ながら支払う明細をチェックするだけでかんたんに消込が完了します。同時に、支払データを基に振込用のFBデータを自動作成するため、手入力の手間やミス、チェックにかかる時間を削減することができます。



仕訳伝票の自動作成

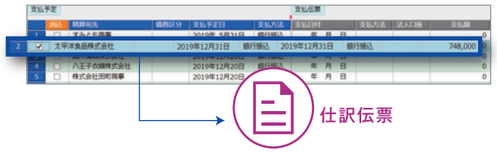
FBデータ作成

BANK

EBシステムと連携すれば、そのまま金融機関への振込も完了します。

支払仕訳の自動起票により、手入力が不要に

支払消込と同時に、仕訳伝票が自動起票されるため、手入力が一切不要になります。



支払予定変更にも柔軟に対応 正確な支払管理が可能に

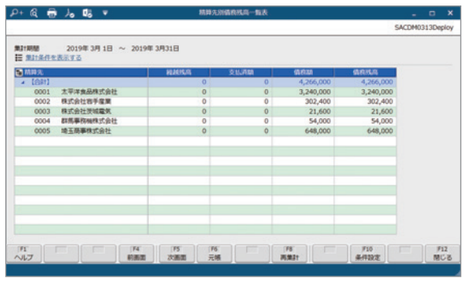
納品や検収が間に合わなかった等で急きょ予定していた支払日を変更するような場合でも柔軟に対応し、システム上で正確に管理することができます。

イレギュラーな支払にも即時支払で細やかに対応

予定になかった急な支払が発生した場合にも、即時支払で対応することができます。もちろん、FBデータも作成でき、イレギュラーな場合にも細やかな支払管理業務を実現できます。

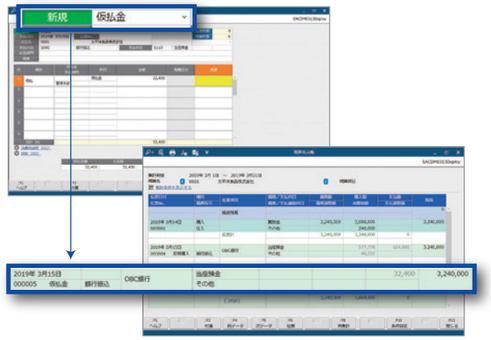
債務残高の確認がいつでも･かんたんに

債務残高一覧表をワンクリックで表示でき、取引先別の債務残高を瞬時に把握することができます。また、必要に応じて債務残高確認書を発行することも可能です。



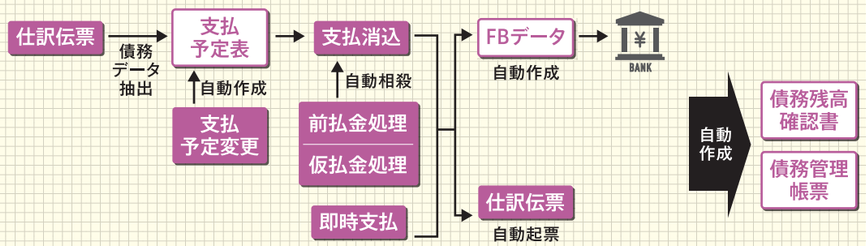
仮払金･前払金も一元管理

仮払金や前払金などを加味した買掛管理が可能となるため、別途Excel等で管理する必要がなくなります。



適用モデル

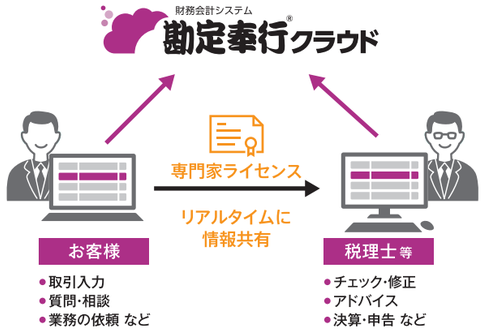
抽出した債務データを基に、支払予定管理から仕訳起票まで一気通貫で完了！



一連の支払管理業務を行っていただく場合は、勘定奉行クラウドと併せて債務奉行クラウドをご契約いただく必要があります。

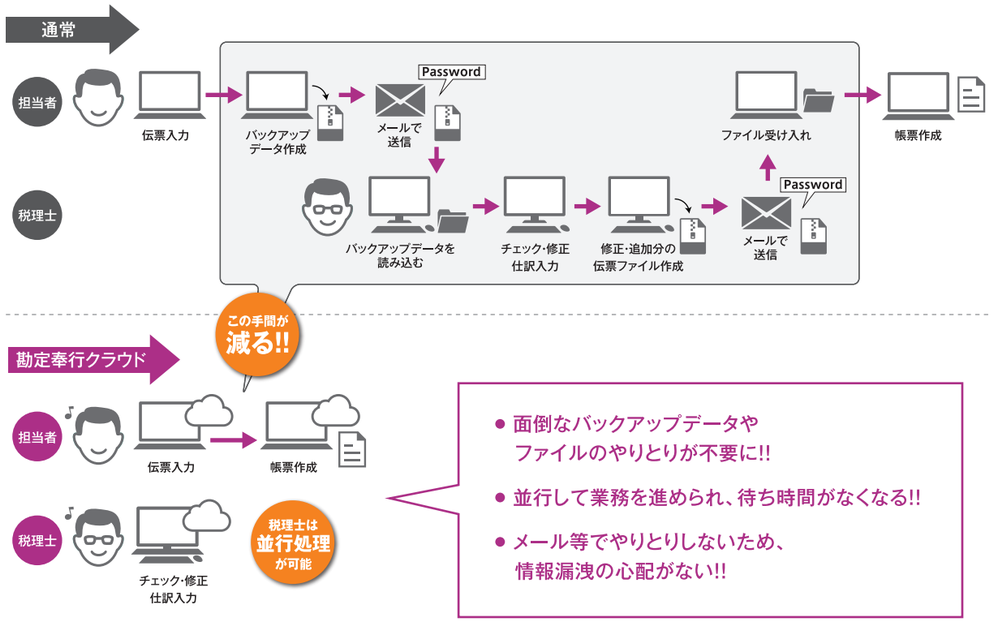
「専門家ライセンス」で税理士と一緒に使える

勘定奉行クラウドには、顧問の税理士などの専門家に提供できる
「専門家ライセンス」が1ライセンス無償で付属しています。
専門家にライセンスを提供することで、税理士も勘定奉行クラウドを利用できるようになり、
お客様のデータをすぐに共有できます。



月次締めの手間が減り、業務をスピード化

リアルタイムに会計データを共有できるため、
バックアップデータや仕訳データのやり取りが不要になります。
また、担当者・税理士が並行して処理を進められるため、お互いの処理を待つ時間もなくなり、
月次締め処理が大幅にスピードアップします。



Interview

中堅・中小企業にとって
業務のクラウド化は
新しいチャンスです

アタックス税理士法人
クラウド推進室　室長
公認会計士　税理士
丹羽亮介氏

アタックス税理士法人にて、クラウドを中心にITテクノロジーを研究/開発しつつ、顧問先企業のクラウドツール全般の導入支援、システムを絡めた業務改善に従事している。

業務のクラウド化は、「生産性の向上」と「業務工数の削減」という課題を同時に解決する。

クラウド化には、大きく３つのメリットがあると考えます。1つ目は「リアルタイム化」です。これは同時に複数の仕事が並行処理でき、その結果がすぐに反映されることです。2つ目は「自動化」です。多くのクラウドツールは学習機能を有しており、一度覚えた処理を二度目から推定してくれます。そのため使えば使うほど処理が速くなる特性があります。そして3つ目は「データ連携」です。クラウドの場合、API※1を使って比較的容易に他システムとデータ連携を行うことができ、それによってその会社にあった柔軟なシステムを構築することが可能です。
今日、中堅・中小企業は「生産性の向上」と「業務工数の削減」という相反する課題を同時に実現することが求められています。大企業であれば、AI※2やRPA※3　などを駆使して課題を解決できても、中堅・中小企業はそうはいきません。そのため、こうしたクラウドのメリットをフル活用すべきだと考えます。例えば、クラウド会計を導入し、他システム連携や分散処理、学習機能などを使えば「生産性の向上」と「業務工数の削減」という課題を同時に解決することができると思います。

クラウドを選ぶ企業は増えている。導入効果を得るためには、業務変革も必要に。

年々、引き合いが多くなってきています。しかし一方で、“クラウド会計を入れれば全く人がいらなくなる”など、過度の期待を抱いたり、逆に　“セキュリティが心配で情報流出してしまうのでは”とまったく評価していない企業もあります。ぜひ、クラウドに対して正しい知識と情報を得て評価いただければと思います。
また、お客様にご理解いただきたいのは、クラウドツールの導入には「ツール代以外のコストもかかる」ということです。既存の会計ソフトをクラウドに置き換えるだけではあまり意味がありません。これを機に曖昧になっている業務ルールを明確にすることや、前工程にある情報を整理することでクラウド会計のメリットを最大限に活かすことができます。業務変革に伴う人的コストを負担することによって、はじめてコストを上回る導入効果が得られるとご理解いただきたいです。

クラウド会計を選ぶポイントは、企業の実情や業務にフィットすること。

我々も様々なクラウド会計を評価・導入してきましたが、従来の会計システムと比較すると、とても斬新な機能を有します。そのため、会計知識が十分にない新興企業等にとっては、入力が少なく使いやすく感じてもらえるケースがある一方で、既に自計化していて十分な会計知識のある企業にとっては、仕訳作成や修正、チェック時に煩わしさを感じられるケースもありました。 料金や先進的な機能に目が行きがちですが、企業の実情に応じて業務にフィットするクラウド会計を選ぶことが、とても重要だと思います。

「奉行クラウド」は、既に会計システムを利用しており、会計知識を有する企業に合っている。

正直、OBCの奉行クラウドの会計が出ることを心待ちにしていました（笑）
初めて、勘定奉行クラウドを見た時、「とても洗練されている」という印象を持ちました。勘定奉行がこれまでの歴史の中で培った“会計システムとしての使いやすさやスピード”を備えつつ、先端技術を駆使してクラウド会計のメリットをパワーアップして両立していると思いました。例えば、クラウド会計のメリットである予定仕訳の自動化においては、カレンダー形式のわかりやすいUIのため、誰でも直感的に利用できます。また、領収書等から起票する機能においては、交通費・会議費などフォルダを分けて証憑を管理できるようになっており、ユーザーの使いやすさを考えているなと感じました。
奉行クラウドは、既に会計システムを使っており一定の会計知識を有する企業にとって非常に使いやすく受け入れられやすいと思います。

今後、多くのシステムやサービスとつながり、中堅・中小企業の業務を楽に！

まずは、コンセプトにもある「つながる・ひろがる　API」です。基本的に１つのシステムで業務に完全にフィットすることはありません。様々なシステムやサービスと組み合わせるため、それらと広く連携できるAPIが重要となります。奉行クラウドはその中心になる可能性が高いので、多くのシステムやサービスとAPIでつながってほしいと思います。
もうひとつは「奉行クラウドEdge」シリーズの成長です。中堅・中小企業には、まだまだ効率化できる業務領域がたくさん存在します。クラウドのテクノロジーを使って、中堅・中小企業の業務を楽にするサービスを今後も次々とリリースしていただけることを期待しています。

Check!

これから会計システムをクラウド化する企業が見極めるべき 3つの選定ポイント

1. 自社の実情や業務にフィットするサービスであること
2. 会計システムとしての基本性能を備えつつ、クラウド特有の先端技術を両立していること
3. 様々なシステム・サービスとつながる・ひろがるサービスであること

※1 Application Programming Interface アプリケーションプログラミングインタフェース　※2 Artificial Intelligence 人工知能　※3 Robotic Process Automation ロボットによる業務の自動化

業務連携

奉行シリーズはもちろん、あらゆる外部システムとつながり、仕訳を自動化します。
仕訳の手入力が不要となり、一連の経理業務の生産性が大きく向上します。

奉行連携

勘定奉行クラウドと各種奉行シリーズを一緒に使えば使うほど、自動化が進み、生産性が向上します。

固定資産管理システム 固定資産奉行クラウド i

固定資産・リース資産管理の実務に細やかに対応します。減価償却費や除却売却時の仕訳を自動化できるため、起票漏れを防止できます。

- 資産購入
- 減価償却費
- 除却・売却
- 圧縮記帳

自動仕訳

給与計算システム 給与奉行クラウド i

給与管理業務の一連のプロセスを自動化できます。また、給与や賞与の支払仕訳を自動化し、手入力が不要になります。

- 給与支払
- 賞与支払

自動仕訳

申告業務システム 法人税・地方税編 申告奉行クラウド i

申告業務に欠かせない税理士と一緒に業務を行え、税効果仕訳や租税公課の仕訳を自動化します。

- 税効果仕訳
- 租税公課

自動仕訳

財務会計システム 勘定奉行クラウド i

販売管理システム 商奉行クラウド i
仕入・在庫管理システム 蔵奉行クラウド i

販売・在庫管理業務をフルカバー。さらに勘定奉行クラウドとの連携により、元帳から売上や仕入情報をリアルタイムに把握できます。

- 売上/仕入
- 入金/支払

自動仕訳

申告業務システム 内訳書・概況書編 申告奉行クラウド i

勘定奉行クラウドの財務データとリアルタイムで連携し、内訳書の作成を自動化します。

- 補助科目内訳表
- 取引先内訳表

自動連携

債務管理システム 債務奉行クラウド i
債権管理システム 債権奉行クラウド i

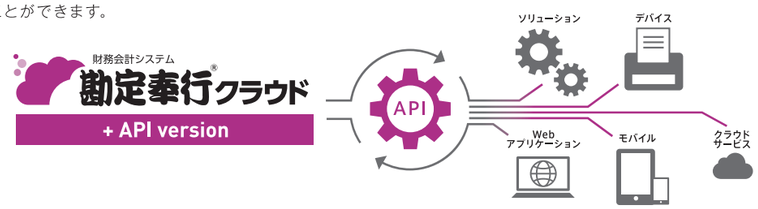
債権・債務の発生から、入金・支払消込まで、債権・債務管理業務を自動化。勘定奉行クラウドと連携することで、資金繰りの把握をスムーズに行えます。

- 債権/債務
- 入金/支払

自動仕訳

他ソリューション連携

API（Application Programming Interface）による連携で、あらゆるシステムから仕訳のもととなるデータを自動で連携し、仕訳化することができます。



あらゆるシステムと自動で連携し、より生産性の高い業務を実現します

例えば
POSシステムから売上や入金データを自動連携し、リアルタイムで情報確認

例えば
自社の基幹システムと連携し、二重入力を削減

例えば
経費精算システムとつなげて、CSVの取り込み作業が不要に

ーAPIをご利用いただく場合は、「勘定奉行クラウド API version」をご利用くださいー

ご利用料金（税抜）

1ライセンス　年額 **176,000**円～　（月額 約**14,700**円～）

※上記は勘定奉行クラウドｉ Aシステム API version 1ライセンスでご利用いただく場合の年間利用料です。料金の詳細についてはお問い合せください。
※月額利用料は参考です。ご利用料金は年払いとなります。
※別途、初期費用が必要です（50,000円～）。ただし、勘定奉行10をご利用のお客様でOMSS LLS（Long Lifecycle Support）にご加入いただいている場合、初期費用はかかりません。
※API versionの連携システムについて、詳しくはお問い合わせください。

システム構成の選び方

機能性やクラウドリソースに応じて、企業に合ったシステムを選択できます。

選び方

基本システムを選ぶ → 拡張アセンブリを選ぶ（※必要に応じて） → ライセンス数を選ぶ（※最少は1ライセンス）

必要な機能に応じて、基本システムを選びます。

必要に応じて追加機能を選びます。

何名で利用するかを決定します。

Point　導入後でも、システムアップやライセンス追加は、いつでも簡単に行うことができます。
企業の変化・成長に合わせて最適なシステム構成で使い続けていただけます。

基本システム

iS
【管理会計要件に対応】
部門別損益把握（費用の配賦）、比較予算
伝票区分で集計、自由な科目体系・部門体系で出力
経営分析シミュレーション※

iB
【多角的な分析が可能】
予算実績対比表、経営分析
部門グループ

iA
【データ容量拡張に対応】
標準データ容量（仕訳伝票明細件数30万明細）
拡張パックによりさらに容量追加が可能

iJ
【基本機能】
仕訳伝票入力、帳簿入力、入出金明細取込
領収書入力、会計帳票、決算報告書、資金繰り表
消費税申告書、電子申告、キャッシュ・フロー計算書
複数名利用対応（利用者登録、メニュー権限、仕訳申請・承認）
標準データ容量（仕訳伝票明細件数10万明細）

※今後対応予定

主なスペック

■ コード桁数

勘定科目	英数3～10桁
補助科目	英数1～10桁
科目区分	英数5～10桁
部門	英数カナ1～15桁
部門グループ	英数カナ1～15桁
取引先	英数カナ1～20桁

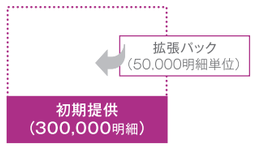
詳しくはWebをご覧ください。 ▶ https://www.obc.co.jp/bczsp

クラウドリソース

標準で30万明細まで登録可能なクラウドリソースをご提供します。伝票明細件数が不足した場合は、いつでも拡張いただけます。クラウドリソースには、快適に業務を行っていただくために必要なコンピューティング（CPU・メモリ）・データ・ストレージ・ネットワークなどが含まれています。

- 伝票明細件数は、仕訳伝票の明細件数で算出します。
- 拡張パックを追加することで、50,000明細単位で拡張できます。

※詳しくは弊社担当営業までお問合せください。



小規模企業向け

コンパクトに使える 財務会計システム 勘定奉行クラウド「J」

勘定奉行の標準機能や操作性はそのままに、コストを抑えてご利用いただけるコンパクトモデルです。

シンプルだけど充実の機能性　**かんたんで使いやすい**　**手軽に使える低コスト**

コンパクトだけど
- 世界トップレベルのセキュリティで安心・安全!
- 企業の成長に合わせてグレードアップ可能!
- 充実のサポート体制で安心!

1ライセンスモデル　年額 **96,000**円（税抜）（月額 **8,000**円（税抜））

※初期費用として別途5万円が必要です。ただし、勘定奉行10をご利用のお客様でOMSS LLS（Long Lifecycle Support）にご加入いただいている場合、初期費用はかかりません。
※月額利用料は参考です。ご利用料金は年払いとなります。

勘定奉行クラウドiJの詳細は、Webをご覧ください。　URL　https://www.obc.co.jp/bczj

・登録可能明細数は100,000明細までとなります。

将来にわたり安心

これから先に起こる様々な変化に対応し、安心して使い続けられます。

あらゆる環境変化に対応

消費税10%改正・軽減税率への対応済み!

流動的に変化し、長期にわたって継続する消費税改正への対応をお約束します。
プログラムの自動アップデートで手間なく、コストの負担なく安心して対応できます。

- 税率自動判定
- 軽減税率対応
- 帳票出力 帳簿の区分記載対応

消費税 10%改正 軽減税率 対応済

電子帳簿保存法への対応

消費税改正をはじめ、流動的に変化し、継続する制度改正の対応をお約束します。プログラムの無償アップデートで、手間なく・コスト負担なく安心して対応できます。

働き方改革への対応

いつでも・どこでも使えるクラウドならではの利便性に加え、かんたんにライセンスを増やすことができるため、在宅勤務やサテライトオフィスなど、新しい働き方にも柔軟に対応できます。

業務の変化

奉行シリーズをはじめ、他のソリューションやサービスとつながるから、自社の業務の変化に合わせて、必要な業務を選んでフィットさせながら運用いただけます。

会社の成長

コンパクトにはじめられる「J」から、内部統制やIFRS対応が求められる中堅企業のためのハイエンド「V」まで、企業規模や成長に応じたラインナップをご用意します。

ITの変化・新しい技術への対応

業務処理の自動化や書類の電子化により、さらなる生産性向上を実現します。また、金融システムと連携し、AI・ビッグデータなどの新しい技術を活用した新しいサービス(Fintech)など、常に最先端のサービスを受けることができ、快適な業務を行えます。

万全のサポートで安心

奉行クラウドをご利用のお客様は、メンバーシップサービスであるOMSS(OBC Membership Support & Service)の会員様として、最新プログラムのご提供や操作・運用方法に関するお問い合わせ・サポートなど、充実したサービスを受けることができます。

充実のサポートサービス

業務に精通した専任のオペレーターが、リモートサポートでお客様の業務をサポートいたします。インターネットを利用してお客様の画面を参照し、同じ画面を見ながら電話で操作をご案内します。

さまざまな方法でお問い合わせいただけます。

TEL　FAX※　WEB※

※24時間受付していますが、17時以降に受け付けたものは、翌営業日以降の回答となります。

プログラムメンテナンス

制度改正対応や最新のITへの対応、機能強化も随時行い、常に最新の環境でご利用いただけますので、将来にわたり安心してご利用いただけます。

奉行シリーズ 累計導入実績 63万社

- 日経コンピュータ 2019年8月22日号 顧客満足度調査 2019-2020 ERP部門 1位
- マイクロソフト パートナー オブ ザ イヤー 2019 Application Innovation アワード 最優秀賞
- 2019年版 中堅・中小企業のITアプリケーション利用実態と評価レポート「勘定奉行」「給与奉行/人事奉行/就業奉行」
- ソフトウェアビジネス新市場 2019年版 中堅企業向けERPにおける出荷本数 2018年度実績
- クラウド&リソース拡充で刷新図る『基幹業務パッケージソフトの市場展望2019年度版』ミック経済研究所調べ
- クラウド&リソース拡充で刷新図る『基幹業務パッケージソフトの市場展望2019年度版』ミック経済研究所調べ

世界トップレベルのセキュリティで、すべての業務とつながるひろがる

業務プラットフォーム 奉行クラウド

すべての業務とつながるひろがる

会計/勘定　固定資産　人事　給与　法定調書　債務/蔵　債権/商　法人税申告　勤怠管理　マイナンバー　メンタルヘルスケア　年調申告書　労務管理　身上異動届出　給与明細電子化

業務アプリケーション

バックオフィス業務プラットフォーム ← → 業務プロセスプラットフォーム

100% マイクロソフトテクノロジー/Microsoft Azure

ユーザーエクスペリエンス & デバイス	マルチUI（Web / スマホ / PC）、マルチデバイス
ロジック & インテリジェンス	API Connectivity、多言語、多通貨、AI、Data Model、IoT、Fintech
データ インテグレーション	Meta Data(ビッグデータ)
Security & Performance	SSL/TSL暗号化通信 / データの3重化と地理冗長 / 日本国内の複数データセンター / リソースを自動調整する高可用性 / 高パフォーマンスのSQL Database / WAFで不正アクセスを防御

奉行クラウド ラインナップ

導入シェアNo.1! 一番選ばれている安心・安全のバックオフィス向け業務クラウド

- 財務会計システム 勘定奉行®クラウド
- 財務会計システム 勘定奉行®クラウド 個別原価管理編
- 固定資産管理システム 固定資産奉行®クラウド
- 申告業務システム 申告奉行®クラウド 法人税・地方税編
- 申告業務システム 申告奉行®クラウド 内訳書・概況書編
- 総務・人事・労務業務システム 総務人事奉行™クラウド
- 給与計算システム 給与奉行®クラウド
- 年末調整・法定調書作成システム 法定調書奉行®クラウド
- 販売管理システム 商奉行®クラウド
- 仕入・在庫管理システム 蔵奉行®クラウド
- 債権管理システム 債権奉行®クラウド
- 債務管理システム 債務奉行®クラウド

従業員のための働き方改革ソリューション

奉行クラウドEdge ラインナップ

従業員の業務のプロセスを改善し、
従業員とバックオフィス双方の生産性を向上する業務クラウドサービス

- 奉行 勤怠管理クラウド
- 奉行 マイナンバークラウド
- 奉行 労務管理クラウド
- 奉行 年末調整申告書クラウド
- 奉行 メンタルヘルスケアクラウド
- 奉行 給与明細電子化クラウド
- 奉行 身上異動届出クラウド
- 奉行 人材情報化クラウド
- 奉行 人材育成クラウド
- 奉行 目標管理クラウド
- 奉行 証憑保管クラウド
- 奉行 総務人事電子化クラウド